

おぼらふくし ビレッジだより



発行：おぼらふくしビレッジだより編集委員会
〒470-0564 愛知県豊田市沢田町座内22番地

小原寮では、ご家族との和やかな交流の場を開催しています！



障がい者支援施設 小原寮

A棟

秋の気配を感じる十月二日、親睦会が行われました。

五平餅やホットドッグ、デザート、焼きそば、どら焼きなどを皆で手作りをして、昼食で頂きました。

「まあお久しぶり、お元気でしたか」「家で採れたトマトです」等、元気な声が飛び交う和やかな雰囲気、利用者さん、ご家族、職員も交じって、笑顔がたくさん見られたひと時を過ごしました。

A棟では、定期的に交流の場を持ち、ご家族・職員間の絆を築きながら利用者さんの支援に生かしていきたいと思っております。次回は平成二十九年二月に開催する予定です。



B棟

B棟一階では、ご家族と利用者さんと一緒に昼食を食べる「プチ交流会」を面会日に開催しています。手巻き寿司や焼きそば作り、B B Q等を行って頂きました。今年で四年目となり、利用者さんだけでなくご家族にとっても楽しい行事の一つとなってもいます。これからご家族と利用者の共にも充実した時間を過ごせるような企画を考え、実施してまいります。



B棟二階の親睦会では、パンケーキパーティーとクイズラリーを行いました。好きな食材を乗せたパンケーキをおいしく食した後、ビレッジ内の散歩をしながら簡単なクイズラリーをし、利用者さん、ご家族、職員が共に楽しく、笑顔いっぱい充実した時間を過ごすことができました。

C棟

C棟親睦会、今回メインの企画は「職員と利用者家族によるミニコンサート」へお抹茶会」の三つ。ミニコンサートでは、職員、ご家族が得意とする楽器のハーモニカやギター、ベースなどの演奏でみんなが楽しめるひとときを過ごさうと、楽しみました。その中でも、静かなのが、普段よく聞かれない、手職員が制作したオリジナルの楽曲、アレンジを見せた曲、自分で作曲、アレンジした曲、歌を歌った。感動が溢れました。また聞きたいな！



障害児入所施設 小原学園

社会見学



九月二十二日、南知多ビーチランドへ社会見学に行ってきました。台風の影響から天候が悪く行ける心配でしたが、当日現地に到着すると少し雨も上がり、一日楽しむことができました。

アシカ&イルカショーでは、間近で見る事ができ、利用者さんは大興奮でした。

ふれあいまつり

小原福祉センターふくしの里で、十月九日にふれあいまつりがあり太鼓を叩きに行きました。



前日の、うどん作りにも四人の利用者さんが参加しました。普段やった事がないうどん作りでしたが、教えてもらいながら一生懸命作りました。当日、「おいしいね。」と声を掛けてもらいとても嬉しかったと言っていました。

小原の地域の皆さんと楽しい交流ができた二日間でした。

なごや飯 バイキング

十月二日、昼食でなごや飯バイキングを行いました。みそかつ、みそおでん、エビフライ、あんかけスパゲティ、ナポリタン、ひつまぶし、手羽先、台湾ラーメン、あんこホットケーキ等たくさん並びました。

食べる前、「なごや飯って？」と言っていた利用者さんでしたが、実際に見ると「これもなごや発祥なんだ！」という声も上がってきました。お腹も心もとて満腹になりました。



ボランティアさんいつもありがとうございます！

- ・ごろにやーご様 本読みの会
- ・高木様 育児
- ・Mフレンズ様
- ・洞戸キャンプ(お手伝い)
- ・秋の社会見学(引率手伝い)
- ・高浜安立荘
- ・(太鼓演奏の手伝い)
- ・トヨタEX会場様
- ・(施設内清掃と施設回り)
- ・草刈り・環境整備)
- ・法音寺檀信徒様 環境整備
- 寄付金
- ・トヨタ自動車(株)
- ・CX会三好支部様
- ・トヨタ自動車(株)
- ・CXHUREAI活動様
- お菓子寄贈
- ・パチンコ豊田コロナ様
- ・有限会社ひまわり商事様
- ・APAN21 丸根店様
- ・株式会社遊都
- ・RAPAN21 碧南店様
- ・RAINBOW 東山店様
- ・RAINBOW 港店様
- ・株式会社善都 梅坪店様
- ・ZENT 下市場店様
- ・豊岡商事株式会社
- ・マルマン



こらむ

社会福祉法人 昭徳会
理事長 鈴木正修
(大乗山法音寺山首)

仏さまの教えに「和顔施」というのがあります。「人に笑顔で接しましょう」ということです。簡単なことのようにですが、これをいつもとなると、そう簡単ではありません。アメリカの有名な啓蒙家デール・カーネギーがあるセミナーで「人生を劇的に変える方法を皆さんに教えます。それは笑顔でいることです。」と言ったとき、参加者の多くが「何だ、そんなことか」と落胆したそうです。それでもカーネギーは「私の言うことを信じて、起きている間は毎時間必ず一回以上、誰かに笑顔を見せることを一週間続けて下さい。そして、その結果を報告して下さい。」と言いました。

参加者の一人、ウィリアム・スタインハートさんが言います。「私は結婚して十八年以上になるが、これまで、朝起きてから勤めに出かけるまでの間に、笑顔を妻に見せたこともなく、また一分としゃべったためしもなかった。世間にも珍しいほどの気難し屋であったが、カーネギー先生が笑顔について話されたので、一週間だけやってみることにした。最初の朝、頭髪の手入れをしながら鏡に映っている自分の不機嫌な顔に『おい、今日からはそのしめつ面をよすんだぞ。笑顔をみせるんだ。さあ、さっそくやるんだ。』と言いつつ聞かせ、朝の食卓に着いた時、妻に『おはよう』とにっこり笑って声をかけた。妻は卒倒するほど驚いていた。続けて『これからは毎日こうするから、そのつもりでいるように。』と言うと、妻は口もきけない様子だった。」

この後、スタインハートさんはあらゆる人に笑顔で接し、仕事上の苦情や不満を持ちこんでくる人にも明るい態度で接したと言います。その結果どうなったか。スタインハートさんの弁です。「私は人の悪口を言わないようになった。悪口を言うかわりにほめるようになった。自分の望むことについては何も言わず、もっぱら他人の立場に身をおいて考えるようになった。笑顔を続けて、たった二ヶ月で私の人生には革命的な変化が起こった。私は以前とはすっかり違った人間になり、収入も増え、友人にも恵まれ、本当に幸せな人生になった。これ以上の幸福は望めないと思うほどだ。」

笑顔継続の効果、すばらしいですね。ぜひ真似したいです。

障がい者支援施設 小原寮

出前講座で風鈴づくりに挑戦

九、十月の二回にわたり、造形に興味のある利用者さん九名の方々が、アールブリュット展主催の風鈴づくりの出前講座を受けました。講師は愛知県芸術大学陶磁科の佐藤先生。先生のみめ細かい指導を受け、初めは緊張を始めていた利用者さん達でしたが、作り始めるとそれぞれの独特な表現になり、夢中で取り組んでいました。また、佐藤先生が初めてでも作れるようにと様々な道具や絵の具、色紙等を準備して下さり、利用者さん一人ひとりの個性を尊重して仕上げました。十二月のアールブリュット優秀作品展では、出前講座を受けた施設の作品を合わせた全部で二百個余りの風鈴をクリスマスツリーにして、愛知芸術文化センターに飾られます。

グループホーム さくや

さくやでの食事

地域のスーパーから食材を購入し、調理を行っています。職員と利用者さんで協力しながら、一人ひとりの能力に合った分担を決めて、おいしいご飯を作っています。初めは、食材のカットしかできなかった利用者さんも次第に副菜、主菜づくりにも関わられるようになり、成長を感じています。

みんなで力を合わせて作ったご飯に手を合わせ、今日もおいしいご飯に感謝しています。さくやのブログでも、調理の様子や誕生日会の様子を掲載しております！ぜひそちらもチェックしてみてください！



寄贈・ボランティアをいつもありがとうございます

寄付物品

- 二村房江様
- 西村進子様
- 村松永三様
- 中根敏子様
- Apanハイブリッチ様
- 箕田魚子様
- 中村里美様
- 中根明美様
- 荒木順子様
- 鈴木祐正様
- 可児常子様
- 中村里美様
- 中根明美様
- 荒木順子様
- 鈴木祐正様
- 可児常子様

ボランティア

- 豊田ボランティア豊養会様
- マツダ理容様
- 世戸静子様
- 岡田敏子様
- 勝上系子様
- 中根明美様
- 箕田魚子様
- 中村里美様
- 中根明美様
- 荒木順子様
- 鈴木祐正様
- 可児常子様
- 中村里美様
- 中根明美様
- 荒木順子様
- 鈴木祐正様
- 可児常子様



あいちアール・ブリュット優秀作品展
H28年12月3日(土)~12月11日(日)

特別養護老人ホーム

小原安立

紅葉祭り

ひばりヶ丘では、十月二十九日(土)に「紅葉祭り」を開催しました。食事は、秋に収穫できるものを使用し、手作りのお弁当を、談笑しながら召し上がっていた皆さまでした。入居者さんやご家族からは、「大きな栗が入っていて美味しかった。」「全部手作りなんてすごい。」「などと嬉しい声が聞かれました。

食後には、パン食い競争や職員手作りの玉入れをして楽しみました。パン食い競争では、最初は参加するのを遠慮していた入居者さんも「参加できて楽しかった。」と話されていました。ご家族や職員も参加し、笑い声が溢れていました。玉入れはA・Bユニット対抗で行い、僅差でBユニットの勝利！玉入れで使用した



球は、後ほど枯れ木に花を咲かせるための飾りに使用し、皆で飾りつけを行いました。終始、笑顔の絶えないお祭りとなり、ご家族の皆様にも楽しんで頂くことができたのではないかと思います。



高齢者グループホーム

小原安立

ハロウィンパーティー

グループホームでは、十月三十一日(月)に小原学園未就学の利用者さんと一緒にハロウィンパーティーを開催しました。グループホームの入居者さんは、パーティー当日、新聞や毛糸、風呂敷で作った帽子やかつら、マントを身にまとい魔女に仮装しました。

様々な仮装をした学園の利用者さんが手作りの壁かけをプレゼントしてくれて、エビカニクス体操も披露してくれました。

最後には学園の利用者さんにお礼の風船とお菓子を渡すことができ、利用者さんの喜ぶ顔を微笑ましい眼差しで見つめられていました。

その日の午後のおやつには、グループホームの畑で収穫したカボチャで蒸しケーキを作って食べ、ハロ

ウィンを満喫された様子でした。これからもグループホームが笑顔いっぱいになるように支援していきます。



ボランティアさんいつもありがとうございます！

- ・ S K 2 様 (理美容)
- ・ つくろいの会様(衣類補修)
- ・ 近藤様・安藤様・三宅様(お茶会)
- ・ 野上様 (ホーミーダンス)
- ・ おしゃべり仲間様(お話相手)
- ・ 美心会様 (お話相手)
- ・ 青木様 (陶芸教室)
- ・ たんぼぼ様 (お話相手)
- ・ 山田様 (業務補助)